

裁判所書記官印

本 人 調 書

(この調書は、第12回口頭弁論調書と一体となるものである。)

事 件 の 表 示

平成29年(ワ)第1175号

期 日

令和2年2月5日 午前10時00分

氏 名

須田富士子

年 齢

[REDACTED]

住 所

[REDACTED]

宣誓その他の状況

裁判長(官)は、宣誓の趣旨を説明し、本人が虚偽の陳述をした場合の制裁を告げ、別紙宣誓書を読み上げさせてその誓いをさせた。

陳 述 の 要 領

別紙速記録のとおり

以 上

宣

誓

書

良心に従って、眞実を述べ、

何事も隠さず、偽りを述べない

ことを誓います。

氏名 須田 富子 印

速記録 (令和2年2月5日 第12回口頭弁論)

事件番号 平成29年ワ第1175号

本人氏名 須田 富士子

原告ら代理人（鶴見）

甲A第38号証を示す

こちらの陳述書は、あなたがお話しした内容を弁護士のほうがまとめて、それで、この内容で間違いないということを確認して署名捺印したものということでよろしいですか。

はい。

この陳述書の中で、何か訂正する点等はございますか。

ありません。

それでは、今から陳述書の内容を踏まえて質問しますね。まず、あなたが現在の多賀城のお住まいに住まい始めた時期はいつ頃になりますか。

今から20年前です。

今のお住まいを選んだ理由というのは、どういう点があつたんでしょうか。

目の前に川があり、末の松山、それから、港まで見渡せる風光明びなところだと思ったからです。

今問題になっております仙台パワーステーションとあなたのお住まいの距離なんですけど、どのくらいか御存じですか。

約2.5キロだと思います。

あなたがお住まいになっている部屋から、仙台パワーステーションというのは見えるんでしょうか。

見えます。

具体的に、どのような姿で見えているんですか。

食卓に座っていても、居間でも、カーテンを開ければ正面に見えてい

ます。

仙台パワーステーションの、どういう形というか、姿が見えているんですか。

煙突は、ほぼ全景が見えています。

例えば、煙突からの煙とか、そういうのが出ているのも見えるんですか。

見えます。

そのパワーステーションの煙突から出ている煙というのは、日常的に見えているんでしょうか。

24時間見えています。

24時間というのは、朝昼晩、構わず見えているということですか。

はい、寝る前にも目視して見える。

例えば、煙の動きなどを見て、何かあなた自身感じこととかございますか。

冬は蔵王、仙台のほうから海へ向かって、それで、夏は、左側から、
海のほうから内陸へ向かって吹いています。

煙の動きなんかも、変わったりするわけですか。

変わります。

例えば、煙があなたのお住まいのほうというか、方角に向かって流れてくる
ようなこともあるんですか。

あります。

そういう状況を見て、あなた自身、感じこととかございますか。

直近2週間のうち、今年は風向きがこちらのほうに向くことが多くて、

2週間のうち4日間しか北風になりませんでした。ほとんど、多賀城

市内というか、うちの正面のほうに向かって吹いています。

正面に向かって吹いているような、そういう状況をあなたは見て、気持ち的にはどんなような気分になるんですか。

ずっとこちらに向いて煙がなびいているのを見ると、非常に憂鬱な気持ちになります。

あなた自身の生活のこととかをお聞きしたいんですけど、生活していて、ここ数年；あなたのお住まいの付近の環境の変化を感じることはありましたか。

煙突の臭いというか、石炭のような臭いが漂ってくるときが時々あって、近所の人たちと話して話題になっています。

今、臭いのお話が出ましたけれども、もう一度お話を聞くと、その臭いというのは具体的にどのような臭いなんですか。

だるまストーブを燃やしたような臭いです。

その臭いについては、いつ頃から、そういう臭いを感じるようになったんですか。

試験操業からです。

時期的に何年とか、そういう話はできますか。

2年ぐらい前から、臭いがしています。

2年前というと、平成29年ですかね。

はい。

季節的にはいつ頃から。

夏ぐらいから始まりました。

臭いについて、あなた以外にも、そういうふうに感じている方とか、お話ししている方という方はいるんですか。

はい。マンションの住人で、お隣、階下、それから、上の方も時々臭いがするということは、話題になっています。

ほかの方は、どのような臭いがするというふうに話しているんですか。

石炭臭いと言います。コークスとか石炭とか、燃やした臭いです。

その方々も、以前からそういう臭いがするとか、そういう話はしていなかつたんですか。

話題になりませんでした。

そういう話題になり始めたのは、いつ頃のことなんですか。

操業が始まってからです。

そういった臭いは、いつもするものなんですか。

時々なんですが、あるとき強い臭いがしたので友達と2人でパワーステーションのすぐそばまで車で行ってみました。そうすると、強い臭いがしました。

例えば、あなた自身、臭いがきつくて食べられないものとか、そういうものがありますか。

ないです。

例えば、以前から臭いに過敏だったとか、そういったことはありますか。
ないです。

今、臭いのことがお話に出ましたけれども、生活していく中で、ここ数年、臭い以外に何か環境の変化を感じることはありましたか。

ベランダが黒く汚れるようになりました。

それは、いつ頃から汚れるようになったんですか。

秋以降だと思います。

秋以降といつても。

操業が始まった秋以降に、随分ベランダが汚れているというのが、やはり話題になりました。

操業というと、やはり2年前とかということなんですか。

はい、そうです。

それは、黒く汚れるというのは、具体的にあなたは何だというふうに感じているんですか。

すすだと思いました。

それで、すすのことについては、あなた以外にお話しされている方というのをいるんですか。

はい。同じマンションの人たちで、やはり話題になり、ベランダに布

団を干すときに手すりが黒い、あと、窓が汚れると、同じようなことを皆さん言っています。

そのような御近所でのお話というのも、その仙台パワーステーションが操業する前はそういう会話がなされたことはなかったということですか。

なかったです。

それで、すすのこととか臭いとかの変化があって、仙台パワーステーションが稼働するようになって以降、あなた自身、生活上、できなくなつたようなこととかという是有るんですか。

洗濯物を干すときに部屋の中に干すようになったり、あと、梅干しとか白菜を干したりするときに外に干していたものを、黒いものが付くようになったので家の中でやるようになったということです。

あなた自身、例えば御病気を抱えていらっしゃいますよね。

はい。

具体的にはどんな病気ですか。

多発性硬化症です。

そうすると、例えば、室内干しというのは、体力的にできなくなつたから室内に干したとか、そういうことはないんですか。

リハビリを兼ねて、理学療法士や作業療法士たちと家の中で広げるという作業にしました。

そうすると、多発性硬化症だから外に干さなくなったとか、別にそういうわけではないということですか。

ないです。

ほかに、何か、あなた自身、例えば生活習慣で変わったこととかござりますか。

窓を閉め切るようになりました。家の中が汚れるので、夏も冬もずっと窓を閉め切りにするようになりました。

それは、部屋の中が汚れるということなんですか。

そうなんです。ベランダだけでなく、窓を開け放していると床が汚れるようになったので、ワイパーで拭くと黒いすすみたいなものが一杯付く。だから、窓を閉めるようにしました。

要するに、それは、掃除の手間とかが余計掛かるからということなんですか。

健康も気になりました。

あなた自身としては、もっと窓を開けたいとか、そういう気持ちは強いわけですね。

はい。以前は潮の匂いとかを感じたんですが、今は時々石炭の臭いがしたり、あと、すすが家の中に付くということで、閉め切るようになってしまった。

そういう閉め切りとかをしていると、あなた自身、やっぱり、開放感とか、そういうのがなくなっているような、そういう気持ちはございますか。

目の前に煙がずっとこちらにたなびいているのを見ると、気分が良くないです。

仙台パワーステーションができる前は、そういうことはなかったわけですよね。

そうです。

それで、仙台パワーステーションが、建設というか、そういう工事が始まる前に、例えば、近所で仙台パワーステーションが主催して説明会を開催したとか、そういうことはありましたか。

一回も聞いたことがありませんでした。

そうすると、あなた自身は、仙台パワーステーションのことをどのようにして知ったんですか。

建設されていく形を見て、あれは何だろうと。それで、試験操業とか、そういうのがニュースに上がるようになって、あの煙突がパワーステ

ーションなんだと確信しました。

そうすると、工事の最中とか工事する前とかは一切分からなかつたということですね。

そうです。

それで、今後のことなんだけれども、あなた自身、操業がもし続くとすれば、何か、不安とか、そういうしたものというのがあれば、この場でおっしゃってください。

すすが気になるということと、健康の問題が気になるということと、あと、景色が良くて購入した家だったんですが、ずっと煙突から煙がこちらへ向かって流れてくるのを見て、こんなはずじゃなかつたのにと思うようになり、閉め切った窓の中ですと療養生活をしていくのかと思うと、引っ越してもいいかなという気持ちにもなります。

被告代理人（須藤）

陳述書によりますと、あなたの自宅は集合住宅の7階にあると主尋問でもおっしゃっていましたけれども、仙台港一帯を一望できるということで間違いないですか。

はい。

陳述書によりますと、仙台港を発着するフェリーの様子も見えるということですね。

見えます。

仙台パワーステーションと同じく、仙台港には新仙台火力発電所とかJXTGエネルギー仙台製油所というものもありますけれども、これらも見えるんでしょうか。

見えています。

あと、フェリーが発着する際には煙突から煙が上がったりするかもしれないんですけども、そういうのも見えるんですか。

見えます。

あなたの陳述書によりますと、15年ぐらい前に自宅のベランダで浮遊物の定点観測を行っていたと。その際に、顕微鏡下でカーボン粒子を確認していました、というふうに記載されていますけれども、間違いありませんか。

はい。

そのような記述に続けて、陳述書には、「それでも仙台パワーステーションの操業以降は、これまでにない環境の変化を感じております。」というふうに記載されているんですけれども、あなたは、仙台パワーステーションの操業開始後も、同じような観測というものは行っているんですか。

年数がたつてしまっていますので、やっていません。

そうすると、ここで言う環境の変化というのは、あなたが以前行っていたような観測を基に述べておられるわけではないということですね。

ないです。

あなたの御自宅の周辺には、高速道路というのは走っておられますか。

大分後方になりますが、高速道路はあります。

西に数百メートルぐらいのところに三陸自動車道が走っているのではないですかね。

あります。

あなたの御自宅の周辺なんですけれども、国道というのは走っておられますか。

45号線が走っています。

そうすると、あなたの御自宅の周辺というのは、自動車が結構多く走っているんですかね。

交通量は多いと思いますが、音までは聞こえてこないです。

トラックなんかも走っていたりしますか。

見えません。

あなたが御自宅におられて窓を開けた際に、自動車の排気ガスの臭いというのが気になったことというのにはありますか。

ありません。

仙台港には、先ほども申し上げましたけれども、新仙台火力発電所とか JXTG エネルギー仙台製油所というのもありますよね。

(うなずく)

そこから排出される煙の臭いというのは、気になったことはありますか。

ないです。

仙台港には、コンテナ貨物船とかタンカーとともに入港していると思うんですけども、その臭いが気になったことというのにはありますか。

ないです。

あなたの陳述書、あるいは、先ほど主尋問でもおっしゃっていましたけれども、仙台パワーステーションからすすが飛んできて、窓が黒く汚れて、午前に拭き掃除をしても夕方には汚れているということなんですけれども、その汚れているというのは、具体的にはどのくらい汚れているものなんですか。

ワイパーの紙を取り替えなければならないほど。

例えば、窓に目に見えるぐらいの汚れが出たりとか、そういうことなんですかね。

そうです。曇ってくるので、指でなぞると、指に黒いものが付くと。それで、窓を閉め切っておられるというような話がありましたけれども、例えば、一日二日掃除をしないということになると、もう、外がだんだん見えなくなってくるとか、それぐらい飛んでいたりするものなんですか。

スモークを掛けたガラスのような状態になっています。

あと、フローリングが黒く汚れるというようなお話もありましたけれども、フローリングが目に見えるぐらい黒く汚れてくるものなんですか。

うちのフローリングは茶色なので、拭き掃除をすると、はっきりとワ

イパーの紙に色が付きます。

先ほどの主尋問でも関連するお話があったんですが、あなたの御自宅で、例えば、晴れた日には洗濯物をベランダに干したりすることはありますか。
あります。

先ほど、部屋干しにされているというお話もありましたけれども、どういうふうな使い分けというか、どういう日には、というのはあるんですか。

外の日に当てたいので外に干しますが、取り入れるときに、よくはたいてから入れるようにしています。

陳述書にもありましたけれども、洗濯物をかなり強くたたいて汚れを落しているということなんですけれども、その汚れというのは、強くたたけば気にならないぐらいの汚れになるということなんでしょうか。

そこまでは見えていないんですが、はたかないとやはり心配で、はたいて入れています。近所の人たちも、洗濯物をはたいて入れたり、部屋干しをしています。

今のお話ですと、周りのお宅の方々の中にも、洗濯物をベランダに干している方もいらっしゃるんですか。

います。いますが、皆、洗濯物をはたいて入れたりとか、そういう心遣い、大事なものは部屋干しにするとか、そういうふうに使い分けをしています。

陳述書によりますと、あなたは、以前、埋蔵文化財の学芸員として遺跡の発掘というのを行っておられたんですかね。

はい。

これは、割と、砂やほこりとか、そういうものにまみれて行う作業なんじゃないですか。

そうです。

震災後の福島県広野町、あるいは宮城県岩沼市、大和町というところで作業

をしていましたということも書かれていましたけれども、その中には津波の被災地というのも含まれていたんでしょうか。

はい。

そうすると、そういう場所では、がれきも多く散乱していたんですかね。

はい。

あと、主尋問で出てこなかつたんですが、仙台パワーステーションの試験操業の開始後に痰が出始めたというような話がありますけれども、痰以外にほかの症状というのはあるんですか。

鼻水が少し出ます。

あなたの陳述書を拝見しますと、「朝息苦しくて目が覚め、気が付くと痰が絡んでいます。」というふうに書いてあるんですけども、息苦しくて目が覚めるほど、それぐらい痰が絡んでいると。

そうです。

それは、毎日なんですか。

毎日です。

病院には行かれましたか。

行きました。

お医者さんからはどういう診断を受けましたか。

アレルギー性ではないということと、それから、風邪ではないと。

何が原因だという話はありましたか。

それはされないですけど、風邪ではないねと。最初は風邪かと思われたんですけど、風邪ではないと。

この訴訟では、原告あるいはその家族を対象としたアンケート調査の結果が証拠として提出されているんですけども、そのようなアンケート調査が実施されたことは、あなたは御存じですか。

はい。

あなたも、そのアンケートには回答されましたか。

はい。

あなたの陳述書によりますと、仙台パワーステーションに対して煙突からの排出物について電話で問い合わせた際に、排ガスについては適正に処理しておりますとか、煙突から出ているのは煙ではなく水蒸気ですという回答があったということですけど、間違いないですか。

はい。

あなたの陳述書では、このような回答について、「正面から回答してくれたことなど一度もありません。」というふうに記載されているんですけども、なぜ先ほどの回答というのは、正面からの回答ではないんでしょうか。

臭いがするので問い合わせたことに対して、何を燃やしているんですかとか、臭いがしていますが何でしょうかとか言っても、そういう回答になります。臭いがするので、そちらではないですか、というふうに質問したんですけども、うちは水蒸気しか出していませんからとか。

それは、水蒸気しか出していないので臭いはしていないはずだ、という趣旨ではないんですか。

そうです。というふうに言います。

それは、正面からの回答ではないんですか。

聞きたいことには答えてもらえません。

原告代理人（鶴見）

先ほど、三陸道とか国道45号線のお話が反対尋問で出ていましたよね。

（うなずく）

仙台パワーステーションができてから、そういう道路の交通量が多くなったとか、そういったことはございましたか。

交通量については、沿岸部の土砂等の運び出しが終わった後は、そん

なに変化は感じていません。

沿岸道の土砂の運び出しというのは、それは震災関連ということですか。

震災のがれきを運搬するトラックですね。

そうすると、震災直後、交通量は、あなたの実感でいいんだけれども、もつと多かったということなんですか。

多かったです。

あと、さっき、船からの臭いを感じたことはないというお話をしましたけれども、船からの臭いというのは、あなたの部屋から実際に感じられるんですか。

感じられません。

そうすると、仙台パワーステーションができる前は、そういうのは特に感じなかつたということなんですか。

そうです。

裁 判 官 (市野井)

先ほど主尋問の中で、今回のパワーステーションができるまで近所で説明会について聞いたことがなかったというお話をされていましたけれども、あなた自身がこういった住民向けの説明会をするということをお聞きになったのはいつ頃だったんですか。

聞いたことがないです。

一度もないということなんですか。

はい。

実際に多賀城市などでも住民説明会自体は開かれていたことはあるみたいなんですが、そういったことは聞いていないということなんですかね。

聞いていないです。

あなたとしては、パワーステーションが建築されるということをニュースで知ってから現在まで、一度もそういった説明をしっかりと聞く機会については、なかったということなんですかね。

ないです。

実際に、そういういった説明会があれば、あなたとしてはいろいろ聞いてみたいということはあったということですかね。

はい。

例えば、どういうことを聞いてみたいというふうに思っていらっしゃったんですか。

何を燃やすんですかとか、周辺の環境に対する影響はどうなんですかとか、アセスメントですかね、そういうことです。ただ、うちの近所で、集合住宅が大きいんですけども、1.6階建て棟が数棟建っていますけれども、行ったという人は誰も聞いておりません。

あなたの周辺でも、そういういた説明会に行ったり、何か説明を直接聞いたという方はいないということなんですかね。

いないです。

裁判長

これで尋問は終了することになりますけれども、何か言い残されたこと等はございますか。

特にありません。

仙台地方裁判所第2民事部

裁判所速記官 古屋敷 喜代江